

広報

めい、わ 12月号

2006
No.469



町民文化祭で絵本の読み聞かせ（関連記事3ページ）

明和スポーツまつり

さわやかな秋晴れとなった
10月15日、明和スポーツまつ
りが明和中学校グラウンドで
開催され大勢の町民が参加し
ました。
この日は、幼児から高齢者
までさまざまな年代の参加者
がフリーの種目に出場し、一

緒に楽しみました。
また、最高に盛り上がる校
区対抗のリレー種目、プログ
ラムの最後を飾る年代別リレ
ーでは応援合戦にも熱が入り
ました。
今年は明星チームが優勝し
ました。



開会式～選手団を代表して“宣誓”。



運動会の定番～老人会の玉入れ。



プログラムの最後を飾る“年代別リレー”応援団も力が入ります。



盛り上がる選手と応援団。



お母さんと一緒に楽しそう。



自治会長らが参加のボールリレー。



小学生が力を合わせて“大玉運び”。



スポーツ少年団の“綱引き”。



フリー参加の“樽転がし”。

第32回町民文化祭

第32回町民文化祭が11月3日から5日にかけて、中央公民館と総合体育館で開催されました。

総合体育館のアリーナでは絵画・書道・手芸など町民の力作が展示され、駐車場ではフリーマーケットが開催され29ブースが出店しました。

中央公民館では3日に囲碁大会や映画鑑賞会とカラオケ大会が、4日には芸能大会が行われ出演者は日ごろの

練習の成果を披露しました。

また5日には大集会場でさわやかコンサートが行われ4団体が出演。午後からは、子どもの読書活動推進事業の一環として、ブックドクターの朗天狗（ほがらかてんぐ）しんさんを招き「読あそび＆講演会」が開かれ大勢の親子が楽しみました。



「朗天狗」の絵本の読み聞かせがイブ〜楽しくなければ絵本じゃない!



体育館駐車場のフリーマーケット。



芸能大会・太極拳同好会の“カンフー音楽”。



芸能大会・マジックショー。



さわやかコンサート・伊勢シンフォニックバンド。



体育館内 作品展示。



体育館内・トルペイントの体験コーナー。



体育館玄関・菊寿会の作品。



書道の展示を見る子どもたち。



山野草会の作品展示。



体育館入口・愛鱗会のニシキゴイと大きな金魚。

10/28

斎宮浪漫（ろまん）まつり



いつきのみや歴史体験館で第6回斎宮浪漫まつりが開催され大勢の観客でにぎわいました。

同館西芝生広場で

は、小学生の「蹴鞠」の披露、県かるた協会の大判かるた取りに続いて、今年は伊勢市から6団体の「木遣り」が参加。明和太鼓の演奏をはさんでそれぞれが勇壮な掛け声を披露しました。午後からは美鈴の会の雅楽舞に続いて22代斎王が「寿の儀」で登場、五穀豊穡に感謝する立振舞を披露しました。また、恒例のざいしょ鍋やもちのふるまい、館内では菊作り講座の受講生の作品展示など、来訪者は秋の一日を満喫していました。

11/2



曙幼で鬼まんじゅう作り

曙幼稚園で明友会（明星地区老人会）が子どもたちと「鬼まんじゅう」を作りました。

園児全員が手分けして調理のお手伝い。サツマイモを細かく切って生地をカップに入れるのは年長組、年中組はサツマイモをトッピング、最後に年少組がカップをお盆にのせて慎重に蒸し器のある所まで運び、みんながそれぞれ一生懸命に手伝いました。

おいしそうに蒸しあがった「鬼まんじゅう」は明友会のおばあさんたちと一緒に食べました。

10/19

町民バスで出かけよう

中央公民館の寿大学が「町民バスで出かけよう」と、大淀の旧跡を訪ねる講座を開催しました。

この日の受講生は21人。午前10時6分役場発のバスで大淀に向けて出発しました。

竹大與杼神社では宮司の森 福男さんの話を聞き、その後は散策を兼ねて大淀城址や榎場跡を見学。昼すぎには「なりひら」のバス停から町民バスで役場まで戻りました。

教室から飛び出し、天気にも恵まれた野外での学習を、受講生は楽しんだ様子でした。



10/19



おひさまひろばの運動会

保健福祉センター2階の大広間で、「おひさまひろば」のミニ運動会が開催され、午前と午後合わせて81人の親子が訪れました。

今年度から始まったこの事業は、3歳までの未就園児とその保護者を対象に、気軽に自由に集える遊びの場を提供しようとセンターが施設を開放したもので、子育て中の親子の交流の場となっています。この日のプログラムはかけっこや玉入れ、風船取りなど、子どもたちはいつもより元気に大はしゃぎ。親子で運動会を楽しんでいました。

10/28

こどもエコクラブ交流会

県環境学習情報センターが主催する「こどもエコクラブ県内交流会in明和」が斎宮歴史博物館周辺で開催され県下各地から7クラブ108人が明和町に集まりました。

午前中は、博物館講堂で活動発表などを行い、午後からは浪漫まつりの子どもみこしに参加。その後は5班に分かれて、斎宮ガイドボランティアの案内で遺跡見学や自然観察指導員と博物館周辺の自然観察をしました。運のよかった班は、斎宮浪漫まつりに出演した斎王も見ることができました。



10/17



大人のためのCAP講演会

児童虐待を防止し、子どもたちの安全で自由に生きる権利を守るために開発されたCAP(キャップ)プログラムの講習会が役場研修室で開かれました。CAPとは児童虐待防止の略で、暴力の防ぎ方や、権利を守ることの大切さを子どもたちに教えるためのプログラムです。今回の講習会は大人にも共通の理解と認識が必要なことから、明和町子ども家庭支援ネットワークが企画したもの。CAPみえの角井多万紀さんほか2名の講師を招き、参加者ら31人がそのプログラムを体験しました。

10/28

押し花で作品作り

コスモスの押し花を台紙にレイアウトして作品に仕上げる「押し花教室」が国史跡斎宮跡休憩所で開かれ、22人が参加しました。

この教室は、緑のまちづくり推進委員会が行う「花いっぱい運動」で史跡内に種まきたコスモスを利用して作品を作ろうと同委員会が開催したものです。この日は、「押し花かすみ草」講師の福田加代さんがあらかじめ押し花にしておいたコスモスやデイジーなどを台紙にレイアウトして、はがきや額入りの作品を完成させました。



「にぎわいづくり」事業

公民館1日開放デー
教室開設者(講師)を募集

中央公民館では、皆さんの「学ぶ」「体験する」「教える」をつなぐ場として、公民館を1日無料開放します。
また、それに先駆けて、講座や教室を開講したいという講師の希望者を募集します。

民館と話し合い、時間などの調整を行う。
申し込み締め切り 12月15日
日金の午後5時

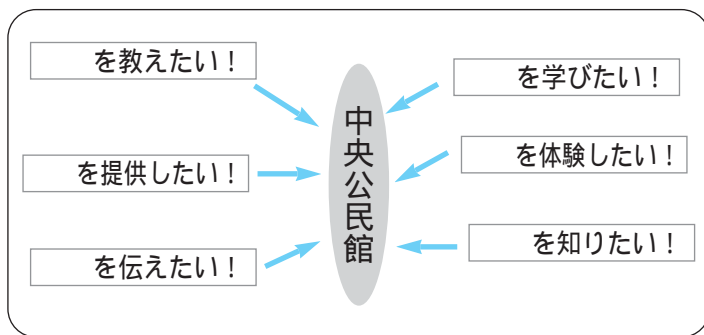
【開放の条件】

町民の文化の高揚・醸成
営利目的や政治・宗教活動は対象外

【開放日】
とき 2月11日(日) 午前9時～午後4時
ところ 中央公民館各部屋
(事務所・倉庫を除く)
【講師希望者募集】
開催したい内容について公

参加者が10人以上いること
部屋の使用料は無料。講師謝金、材料費などは参加者負担
準備や運営は参加者が行う
参加者の募集は1月に公民館が行う

詳しくは、中央公民館
(TEL 52-7114)へ。



不法投棄
防止啓発ポスターの
受賞者が決定

伊勢地域不法投棄防止対策協議会による同協議会加盟市町の小中学生を対象にした不法投棄防止啓発ポスター展で、明和町から次の皆さんが受賞されました。

美悠(齋宮小1年) 江崎悠人(明和中2年) 岩本安祐子(明和中3年)

受賞作品は、今後のイベントなどで活用されます。

詳しくは、環境課(TEL 52-7117)へ。

明和町長賞「西尾奈々(明和中3年) 優秀賞「中村美来(明星小5年) 田中結理(明和中1年) 佳作「鈴木

1月7日に
成人式を開催

教育委員会生涯学習課 (TEL52-7124)

自分たちで運営しよう

教育委員会では、成人式の受け付けなどを手伝っていただく『実行委員会』のメンバーを募集します。

昭和61年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた人で、やってみようと思う人はご連絡ください。

案内状は届きましたか

新成人をお祝いする「成人式」を、平成19年1月7日(日)に開催します。

それに伴って教育委員会では、昭和61年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた人に、成人式の案内状を送付済みです。

案内状が届いた人は、12月11日(月)までに返信してください。

なお、対象者で案内状が届かない人や、「現在は転出しているけれど、明和町の成人式に出席したい」という人は、ご連絡ください。



三河川の水質

河川名	項目				備考 採水日
	PH	BOD	SS	DO	
被川(下御糸橋)	7.1	0.6	11.0	8.2	10/4
被川(新川橋)	7.5	0.8	4.9	8.7	10/4
笹笛川(八木戸橋)	6.7	1.1	18.0	5.2	10/4
大堀川(大堀川橋)	6.5	1.2	8.5	5.5	10/4

PH(水素イオン濃度=水の酸性、アルカリ性の程度を示し、7前後が標準河川水)、BOD(生物化学的酸素要求量=水中の有機物が微生物の働きによって分解されるときに消費される酸素量で、河川の汚濁を測る代表的な指標)、SS(浮遊物質量=水中に浮遊している微細な固形物の量)、DOC(溶存酸素=水中に溶解している酸素量で、汚濁が著しい河川では通常低い値を示し、魚類が生存できなくなる)

町長表彰と 体育協会長表彰の 受賞者発表

次の皆さんが、各種目で東海大会以上の大会や県大会で3位以上の成績を残されました。これからスポーツに親しんで活躍してください。

【平成17年度分】

体育協会長表彰

一般 相撲コーチ 石川元
司 バドミントン 中西昌
利 ゴルフ 山田 歩
バレーボールコーチ 正木幸
宏 ソフトバレーボール
高山治久 山崎才喜 田岡
つや 山崎絹代 森島み
ね子

高等学校 弓道 村上 愛
サッカー 下村隼紀
中学校 バレーボール 南
山裕平
小学校 バドミントン 中
西理緒 日本拳法 山路悠
加

【平成18年度分】

町長表彰

社会体育功労者 下村真也

石田豊喜

特別賞 北村 峻（水泳）

体育協会長表彰

一般 グラウンドゴルフ
浅沼米生 長谷修治 長谷
美恵子 山中 勲 高橋
猛 尾屋美智 バレーボ
ル監督 正木幸宏 陸上
釜谷剛史 レスリング 村
田知也 相撲コーチ 石川
元司 相撲 石川勇樹 剣
道 大門龍男 ソフトテ
ニス 須賀透雄

高等学校 野球 中西 良

レスリング 須賀 聡

陸上 河村知香 弓道 下

村絢子 水泳 北村 涉

アーチェリー 中村祐也

中学校 水泳 北村 峻

柔道 丸山朋紀 井尻この

み 竹本綾奈

小学校 ソフトボール

若竹スポーツ少年団 バド

ミントン 中西理緒 卓

球 鈴木悠理 日本拳法

小野真幸 西飯竜騎 陸

上 加藤里菜

中学生たちが 町内事業所で「いきいき体験」

実際に労働体験をすることで、働くことの意義を学び、将来の自分の生き方について考えることを目的に、10月12日から17日の4日間、「明和いきいき体験」が行われ、明和中学校の2年生225人が町内50カ所の事業所で職場体験をしました。



明和消防署でホースの扱いを学習。



JA多気給油所で来客サービス。



ささふえ保育所で園児とゲーム。



明和郵便局で集配物の仕分け作業。

フォトコンテスト 「大淀祇園祭と花火大会」 入賞作品決まる

7月に開催された大淀祇園祭と花火大会のフォトコンテスト（明和町観光協会主催）の入賞者が10月23日に発表され、11月3日に表彰式が行われました。

フォトコンテストには町内外から44点の応募があり、町観光協会理事の選考の結果、

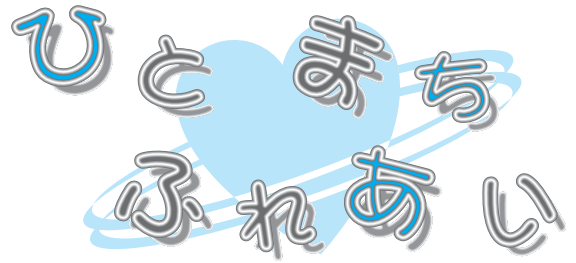
会長賞には辻 長彦さん（大淀）の作品「祇園さんがやってきた」が選ばれました。そのほかの入賞者は次の皆さんです。

町長賞 下井莉子（大淀）
委員長賞 鈴木 昇（大台町）
特別賞 野畑 治（金剛坂）
大山幸子（池村）
瀬田幸平（上村）
中井 元（津市）

詳しくは、町観光協会のホームページをご覧ください。



表彰される辻 長彦さん。



人権課 TEL52-7116・FAX52-7133 学校教育課TEL52-7123・FAX52-7133
町人権センター TEL・FAX55-3052 生涯学習課TEL52-7124・FAX52-7133

特設人権相談所の開設

特設人権相談所を、次のとおり開設します。

いじめ・差別・隣人関係などでお悩みの方は、お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は厳守されます。

とき 12月13日(水) 午前9時30分～午後4時

ところ 町人権センター

相談員 人権擁護委員

詳しくは、人権課へ。

ひと・まち・ふれあい企画

● 楽しい手作り教室 ●

正月飾り用のリースを作ります。皆さんお気軽に参加してください。

とき 12月21日(木) 午前11時～正午

ところ 町人権センター

参加費 1500円

定員 30人(先着順)

持ち物 万能はさみ・エブリオン・持ち帰り用の入れ物
講師 天野ちあきさん(伊勢市)

受講資格 町内在住の人
申し込み 12月11日(月)15日(金)の午前9時～午後5時(同センターへ)
詳しくは、同センターへ。

国際連合(国連)は、1948年(昭和23年)12月10日に世界人権宣言を採択し、これを記念して12月10日を「人権デー」と決めました。法務省および全国人権擁護委員連合会では、各関係機関および団体の協力を得て、「人権デー」を最終日とする1週間(12月4日～12月10日)を「人権週間」と定め、国民に人権デーの趣旨を訴えるとともに人権意識の普及高揚を図っています。明和町も、12月4日(月)の夕刻にイオン明和ショッピングセンターで、6日(水)の早朝に近鉄明星・斎宮両駅で、街頭啓発を行います。

また、三重県では1990年(平成2年)3月の県議会で「人権県宣言」が決議され、翌年から人権週間を含む11月11日から12月10日までの1カ月間を「差別をなくす強調月間」としています。



人権デーと人権週間

17日に交流祭を開催

町人権センターでは、今年で10回目を迎える「交流祭」を行います。

日ごろのサークル活動で作られた作品の展示や、地域交流の機会として実施します。皆さんお誘い合わせの上、お出かけください。

とき 12月17日(日) 午前9時45分～午後4時30分
ところ 町人権センター

体験教室の参加希望者は、12月15日(金)まで同センターにお申し込みください。(先着順・定員あり)

時間	行事	内容
9:45～	開館 オープニング	明和太鼓・獅子舞など
10:45～	小中学生・EHR交流会 コーラス・太極拳の発表	
11:30～	昼食販売	焼きそばやうどんを販売します 当日販売する食券を購入してください
12:00～	バザー	生活雑貨などの販売
13:15～	革細工体験教室 点字体験教室 リサイクル工作体験教室 紙すき体験教室 キャンドル体験教室 太極拳体験教室 焼き杉体験教室	コースターを作ります 50音を学び、点訳絵本を作ります 牛乳パックを使い工作をします 牛乳パックを溶かしてはがきを作ります ろうを練って、自分だけのすてきなキャンドルをつくります ゆっくり体を動かして、太極拳の基礎を学びます 杉板を削って、年輪模様を活かした壁飾りを作ります(保護者同伴)
16:30～	終了	

作品展示 午前10時～午後4時30分

普通救命講習会を開催

家族や同僚がもしものとき、救命の手助けができる講習会を行います。

とき 12月17日(日) 午前9時~正午

ところ 中央公民館

講習内容 応急手当の重要性 心肺蘇生(そせい)法およびAEDの使用法(心臓マッサージ・人工呼吸・AED) 大出血時の止血法(生命にかかわる出血)

募集人数 30人

受講料 無料

募集期間 12月2日(土)~12日(火)(定員になり次第締め切り)

申し込み 明和消防署で受講申請書に必要事項を記入の上、提出

そのほか 受講修了者には、普通救命講習修了証を交付します
詳しくは、松阪地区広域消防組合明和消防署(TEL52-5600)へ。



とまとーずが幼稚園で交通安全教室

紙芝居を熱心に見る子どもたち。

暁幼稚園で10月17日、この9月から活動を始めた交通安全教育指導員「とまとーず」の交通安全教室が開かれ、園児とその保護者らがお話を聞きました。

この日は、そりいのユニフォーム姿の4人の女性とまとーずが登壇、園児たちに紙芝居を読み聞かせて、交通事故に遭わない注意点を確認、最後はとまとーずの約束「交差点は、とまる、まつ、とびださない」をみんなで大きな声

で約束して終わりました。今後とまとーずは同様の交通安全教室を順次幼稚園、保育所などで行います。

近隣市町の女性消防団員らが

自動車学校で研修

10月21日、トリア自動車学校で明和町、多気町、松阪市の女性消防団員研修会が実施され、各市町から総勢60人が参加しました。

この日は教室で「最近の交通情勢と交通事故の概要」の講義を受けたのち、教習車に教官が同乗して、校内の教習コースで実技の研修を受講、日ごらの運転動作や安全運転のポイントを確認しました。



運転操作の実技を行う女性団員。

シリーズ『自分の身は自分で守ろう!』 みんな無事故で新年を!

「夕暮れ時、ちよつと早めのライト・オン運動」と
「年末の交通安全県民運動」

夕暮れ時には物が見えにくくなることに加え、早く帰宅したいという「急ぎの心理」や仕事からの開放感による「気の緩み」などによって、交通事故の危険性が増加します。

早めのライトの点灯(歩行者は反射材使用)を心がけ、次のような「夕暮れ時の危険現象」にも気を付けながら、無事故で元気に新年を迎えましょう。

くつきり見えない「薄明視」

「昼間の視覚」から「夜の視覚」へ切り替わる夕暮れ時の視覚を「薄明視」といいます。この「薄明視」になると、目のいい人でも周りの物がくつきり見えません。

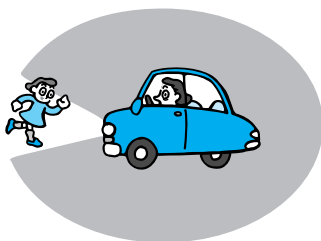
赤い色が見えにくい「プルキンエ現象」

薄暗い時間帯は、色の波長と視覚細胞の働きとの関係で赤い色が暗く見え、青い色が明るく見える「プルキンエ現象」が起きます。

動きが鈍って見える「目の錯覚」

夕方は太陽光が少なくなり、明暗のコントラスト(対比)が弱いため、物の動きが実際よりゆっくりに感じます。

飲酒運転は絶対にしない、させない。
飲酒運転を根絶しよう!



国民年金への加入のお知らせ

国民年金は日本に住む20歳以上60歳未満の皆さんが全員加入し、老後や万が一のときの生活保障として、すべての国民に共通の基礎年金を支給する制度です。

加入手続きをしていなかったり、加入をしていても保険料をきちんと納めていないと、将来年金を受けられなくなったり、受けられても年金額が少なくなってしまうます。

また、万が一のときの保障が受けられなくなる場合もありますので、必ず保険料を納めましょう。

老齢基礎年金

原則として保険料を25年以上支払った人が65歳から受けられる年金です。

この年金を受けるために必要な期間は、以下の期間を合計して、25年以上必要です。

国民年金の保険料を支払った期間

国民年金の保険料の免除や学生納付特例を受けた期間
任意加入できる人が加入しなかった期間など（合算対象期間）

厚生年金の被保険者期間または共済組合の組合員期間

ていた（生計維持されていた）子のある妻、または子に支給されます。

受けられる要件

次のいずれかの要件を満たした人が死亡した場合に支給されます。

老齢基礎年金の受給資格期間（25年）を満たしている人

死亡日の前々月までの国民年金被保険者期間のうち保険料を納めた期間（免除期間も含む）が3分の2以上ある人（特例で死亡日の前々月までの1年間に未納がなければよいことになっています）

給付を受けられる人

次のいずれかに該当する人で、死亡した人と一緒に暮らしていた人です。

死亡した人の子（18歳に達した日以後の最初の3月31日までの間にある子、また20歳未満で1級・2級の障害の状態にある子）と生計を同じくしている妻

死亡した人の子（18歳に達した日以後の最初の3月31日までの間にある子、また20歳未満で1級・2級の障害の状態にある子）

遺族基礎年金

遺族基礎年金は、一定期間

保険料を納めていた夫が亡くなったとき、その人と暮らし

受けられる年金額
79万2100円+子の加算額

障害基礎年金

障害基礎年金とは、次のいずれかに該当する人が病気やけがで障害（国民年金の障害等級の1級・2級）の状態となった場合に支給される年金です。

初診日が国民年金に加入中の人の

60歳以上65歳未満の人で日本国内に住所のある人

老齢基礎年金を受給されていない20歳前の人

ただし、加入期間のうち保険料納付済期間と保険料免除期間（学生納付特例期間含む）を合算して3分の2以上あることが必要です。（上記の条

障害基礎年金の年金額

1級障害 = 990,100円

2級障害 = 792,100円

国民年金の加入者は次の3種類です

- 第1号被保険者 = 自営業者・無職の人・学生など日本国内在住の20歳～60歳未満の人
- 第2号被保険者 = 会社員・公務員など厚生年金や共済組合の加入者
- 第3号被保険者 = 第2号被保険者に扶養されている20歳～60歳未満の配偶者

件を満たしていなくても、現在では初診日の属する月の前々月までの1年間に保険料の未納期間がなければよいことになっています）

受給権が発生したときに受給権者と生計を同一にしている子（18歳に到達する日の属する年度までの子）がいた場合には加算額があります。なお、20歳前に初診日がある場合には、20歳になったときに障害等級の1級または2級に該当する障害の状態になっていれば、20歳から支給されます。

詳しくは、町民課保険年金係（TEL 52・7114）へ。



年末年始の ごみ・資源化物回収日 のお知らせとお願い

年末年始のごみは通常よりも大変多く排出されるため、「燃やせるごみ」を優先して回収します。そのため、リサイクルステーションへ出す資源化物の回収期間が大変開いてしまいますので、各自抑制していただきますようご協力をお願いします。

年末年始のごみ・資源化物回収日程については、下記表で確認していただくか、年度初めに各戸配布した『ごみ集積所収集カレンダー』をご覧ください。

年末のごみ臨時受け入れ

伊勢広域環境組合清掃工場では、年末にごみを直接持ち込んでいただける「ごみ臨時受け入れ」を、次のとおり行います。

とき 12月29日(金) 午前8時30分～正午と午後1時～4時45分
持ち込めるごみの種類 燃やせるごみ、缶・くず瓶、粗大ごみ(ただし、家電リサイクル法対象4品目のテレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコンは受け付けできません。これらの処理方法は、『ごみ集積所収集カレンダー』をご覧ください)

料金 燃やせるごみ=有料▷缶・くず瓶、粗大ごみ=60*以下は無料

年末年始は、毎年清掃工場が大変混雑しますので、できるだけ通常収集をご利用ください。なお、年始は1月4日(木)から業務を開始します。

【ハッピーマンデー】のごみ収集について

ハッピーマンデーにあたる1月8日(月)は成人の日で祝日ですが、「月・木コース」の燃やせるごみの収集を行います。また、7月(海の日)、9月(敬老の日)、10月(体育の日)も祝日法でハッピーマンデーと定められています。ただし伊勢広域清掃工場への一般持ち込みはできませんので、ご了承ください。

詳しくは、環境課(TEL52-7117)へ。

年末の
し尿のくみ取り
申し込みはお早めに

12月のし尿のくみ取りは、一度に集中します。12月中のくみ取りを希望される人は、必ず10日(日)までに(株)明和クリーンへお申し込みください。

詳しくは、同社(TEL52-5517)へ。

年末のごみ収集の最終日

燃やせるごみ	缶・くず瓶	資源瓶	その他 プラスチック	ペットボトル	古紙・布類	粗大ごみ (有料回収)
臨時収集 月・木コース 12月28日(木)	12月27日(水)	12月20日(水)	12月28日(木)	12月29日(金)	12月29日(金)	12月25日(月) (12月22日(金) 正午までに環境課へお申し込みください)
臨時収集 火・金コース 12月29日(金)						

年始のごみ収集の開始日

燃やせるごみ	缶・くず瓶	資源瓶	その他 プラスチック	ペットボトル	古紙・布類	粗大ごみ (有料回収)
月・木コース 1月4日(木)	1月10日(水)	1月17日(水)	1月9日(火)	1月10日(水)	1月5日(金)	1月15日(月) (1月12日(金) までに環境課へお申し込みください)
火・金コース 1月5日(金)						



動物の適正な飼養は飼い主のつとめです



動物を飼うということは、命の大切さ・はかなさを知る、幼児の情緒発達、情操教育など、精神面で良い影響があるともいわれています。

生まれた子犬や子猫を、育てられないからといって捨ててしまう。この行為は法律でも禁止されていますが、道徳的にみても常識はずれです。

動物を飼うには、家族の一員として愛情を持って共生しなければなりません。十分な世話もせず、飽きたらすぐに捨ててしまうといった、人間の身勝手が不幸な動物をつくっていることも現実です。

飼い主のつとめ

本能・習性や生理をよく理解して飼う

家族の一員として愛情を持って飼う

他人に迷惑や危害を及ぼすことのないように十分な心配りをして飼う

正しいしつけをして飼う

自覚と責任を持って終生飼う

まず動物を飼う前に、本当に世話ができるか、冷静に判断し、飼い始めたら愛情を注いで飼いましょう。

詳しくは、環境課(TEL28-7117)へ。

1月14日に 新春たこ揚げまつりを開催

北野凧(たこ)の会では、新年の大空を彩る「新春たこ揚げまつり」を、次の日程で開催します。北野の大だこや

小学生のたこなど、たくさんのが揚げられます。

とき 平成19年1月14日(日)

受付 午前9時～ たこ揚げ 午前10時～午後1時 (雨天の場合は中止) ところ 松阪地区広域消防組合明和消防署の南側広場 詳しくは、同会代表・伊串さん(TEL 52・5111)へ。

12月23日

追儼のまつり

「追儼」とは、平安時代を中心に宮中で行われていた大みそかの行事です。王朝人たちは目に見えぬ「鬼」を追い払い、新しい年に幸多からんことを願いました。

平安時代の衣装を着てまつりに参加してみませんか。追儼のまつりに欠かせない役を募集します。

募集内容 陰陽師 1人 (大人、男女不問、身長150センチ以上) 方相氏 役 1人 (大人、男性、身長170センチ以上) 仮子役 1人 (小・中学生、男女不問、身長150センチ程度)



昨年の様子。

とき 12月23日(祝) 午後2時～3時30分 (午後3時30分) ところ いつきのみや歴史体験館 参加費 無料・見学自由 そのほか 物産品などの販売もあります

詳しくは、いつきのみや歴史体験館(TEL 52・3890)へ。



社会教育施設の 指定管理者を募集

町教育委員会では、町内公共施設の指定管理者の指定手続き等に関する条例などに基づき、次の社会教育施設の管理者を募集しています。

(総合グラウンド・町テニスコート・担い手センターを含む) 公共もしくは、公共的な地域住民団体

【対象者】

ふるさと会館 法人かその他の団体
中央公民館 公共もしくは、公共的な地域住民団体
総合体育館など体育施設

【募集期間】

11月21日(火)～平成19年1月18日(木)

詳しくは、教育委員会生涯学習課(TEL 52・7124)・ふるさと会館(TEL 52・713)

1) 中央公民館(TEL 52・7132)・総合体育館(TEL 52・7130)へ。

人のうごき

11月の人口		10月中の異動	
総人口	23,138人	出生	20人
男	11,164人	死亡	21人
女	11,974人	転入	61人
総世帯	7,458世帯	転出	39人



「いきいき生活！」

元気に年をとる方法教えます」

今年4月からスタートした明和町地域包括支援センターでは、次のとおり介護予防講演会を開催します。

いつまでも元気に生活していくには、どんなことに気をつけなければならないの？

みんなが聞いて得する、とっておきの秘訣を教えていただきます。皆さん、誘い合わせてください。

とき 平成19年1月14日(日) 午後1時30分～3時

30分
ところ 中央公民館大集会場
講師 生活介護研究所 坂本宗久さん
詳しくは、同支援センター(TEL 52・7127)へ。

各種検診など

お問い合わせ・詳しくは、保健福祉センター(TEL 52-7127)へ

MC(明和チャイルド)くらぶ
とき・対象児 12月13日(水) = 平成16年5月生まれ、1月17日(水) = 平成16年6月生まれ
ところ 保健福祉センター
受付時間 午前9時30分までに
持ち物 母子健康手帳・発達調査票

1歳6カ月児の健康診査
とき・対象児 12月8日

(金) = 平成17年5月生まれ、1月12日(金) = 平成17年6月生まれ
ところ 保健福祉センター
受付時間 午後1時10分～1時30分
持ち物 母子健康手帳・健康診査票

3歳児の健康診査
とき・対象児 12月15日(金) = 平成15年5月生まれ、1月19日(金) = 平成15年6月生まれ
ところ 保健福祉センター
受付時間 午後1時10分～1時

30分
持ち物 母子健康手帳・健康診査票

育児相談
とき・対象者 12月22日(金) = 乳幼児で月齢は不問
ところ 保健福祉センター
受付時間 午前9時30分～10時30分、午後1時30分～2時30分
持ち物 母子健康手帳
申し込み 相談する子の名前・生年月日を前日までに保健福祉センターへ



町民バスに乗ってみませんか！

すでに中学校を卒業している人が対象です。

申込期間 平成19年1月25日(木)～30日(火)

試験日 2月6日(火)・7日(水)

試験内容 作文・面接(自己表現を含む)

募集人数 午前部(普通科)・午後部(普通科)・夜間部(ものづくり工学科)とも、推薦枠各20人、特別枠各4人

【一般選抜】

来春の中学新卒者・中学既卒者・成人が対象です。

申込期間 2月22日(木)～26日(月)

試験日 3月13日(火)

試験内容 国語・数学の学力検査、作文、面接

募集人数 午前部(普通科)・午後部(普通科)・夜間部(ものづくり工学科)とも、各16人

成人が夜間部を受けられる場合、学力検査は免除されます。詳しくは、同校(TEL25-3690)へ。中学生は学校の先生に尋ねてください。



三重中央看護学校が学生募集

三重中央医療センター附属三重中央看護学校では、平成19年度の学生を下記のとおり募集します。

出願資格 平成19年3月高等学校卒業見込みまたは高等学校を卒業した人 高等学校を卒業した人

と同等以上の学力があると認められる人

願書受付期間 12月18日(月)～平成19年1月15日(月)

試験日時 一次試験=平成19年1月24日(水)▷二次試験=1月25日(木)(一次試験合格者のみ実施)

試験場所 同校

試験内容 一次試験=国語総合(古文・漢文を除く)英語・数学・A▷二次試験=面接

合格発表 一次試験=1月25日(木)▷二次試験=1月31日(水)

資料請求 募集要項を希望する人は、200円切手を貼った角2の返信用封筒を用意し、三重中央医療センター附属三重中央看護学校入試係(〒514-1101 津市久居明神町2158-5)まで送付

詳しくは、同校(TEL059-259-1177)へ。



やまびこ荘が職員を募集

宮川福祉施設組合では次の要領で職員を募集します。

募集職種 看護師

募集人数 1人

資格 昭和36年4月2日以降に生まれた人で、看護師または、準看護師の免許を有し、普通自動車免許取得者

応募方法 やまびこ荘で交付する申込用紙に必要事項を記入し、写

真(3カ月以内に撮影)を貼り付け、看護師免許証の写しを1通添えて提出

試験日時 平成19年2月18日(日)

試験会場 宮川林業総合センター

試験内容 看護師適性検査・作文・面接

受付期間 1月9日(火)～26日(金) 午前8時30分～午後5時(土曜・日曜は除く)

詳しくは、やまびこ荘人事担当係(TEL0598-76-1366)へ。



交通遺児等への育成資金の貸し付けについて

自動車事故対策機構では、交通遺児等に育成資金の貸し付けを無利子で行っています。

対象 自動車事故が原因で、死亡または重度の後遺症が残ってしまった保護者の子ども▷中学3年生まで

内容 貸付金額は、児童1人につき一時金155,000円、決定月以降月額20,000円、小中学校入学時に入学支度金として44,000円の貸し付けが受けられます

返済期限および方法 20年以内で月賦などによる均等払い

詳しくは、独立行政法人自動車事故対策機構三重支所(TEL059-350-5188)へ。

町内の刑法犯認知件数(平成18年10月1日～31日)

手口	件数(先月比)	手口	件数(先月比)
空き巣狙い	α(-2)	強制わいせつ	α(±0)
忍び込み	1(-1)	路上強盗	α(±0)
ひったくり	α(±0)	その他	17(-5)
車上狙い	1(-3)	合計	19(-11)

「自販機荒らし」に要注意!

町内の交通事故発生状況(平成18年11月15日現在)

	10月16日～11月15日	今年1月からの累計	昨年同時期の比較
交通事故総件数	65件	583件	-110件
人身事故件数	11件	133件	-22件
軽症者数	20人	171人	-44人
重傷者数	2人	15人	+5人
死者数	0人	6人	+3人
物損事故件数	54件	450件	-88件

～夕暮れ時、ちょっと早めのライト・オン～

お知らせ コーナー

納税は忘れず！
今月は下記のとおりです

町県民税・×
固定資産税・3期
軽自動車税・×
国民健康保険税・9期
介護保険料・9期

大淀海岸で初日の出を見る会を開催

とき 平成19年1月1日(祝)
午前6時～
ところ 大淀海岸(大淀ふれあい
キャンプ場)
詳しくは、町観光協会(TEL52-
0055)へ。

役場研修室で消費者 問題出前講座を開催

とき 平成19年1月18日(木)
午前9時30分～11時30分
ところ 役場研修室
参加人数 30人(申し込み不要)
持ち物 筆記用具
内容 消費生活に関すること
講師 消費生活専門相談員
詳しくは、産業課商工観光係
(TEL52-7138)へ。

総合体育館でスポーツ まつりの写真展を開催

とき 12月4日(月)～24日
(日) 午前8時30分～午後10時
ところ 総合体育館ホール
詳しくは、同館(TEL52-7130)へ。

年末年始の斎場業務の お知らせ

伊勢広域環境組合斎場受け付け・
火葬業務は、平成18年1月1日のみ
休業させていただきます。
詳しくは、伊勢広域環境組合斎場
(TEL28-5120)へ。

「よりよいパートナー シップ」を開催

三重県と町では、皆さんと一緒に
《みんな(男女)でつくる生き生き
社会》を目指して「男女共同参画地
域づくり事業」を行っています。
見て・聞いて・考えて、男女共同
参画社会を実現していきましょう。
皆さん、ぜひご参加ください。

とき 12月9日(土) 午後1時
～3時30分
ところ 多気町地域福祉センター
天啓の里(多気郡多気町大字四疋
田587-1)
参加費 無料
内容 寸劇(アイリス明和)・フ
リートーク・公演(NPO法人三重
みんなの子どもネットワーク理事
長 秋山則子さん)
そのほか 託児あり(10日前まで
に連絡)手話通訳あり
詳しくは、企画課(TEL52-7112)
へ。

18日にいつき会館で 料理教室

とき 12月18日(月) 午前9
時30分～正午
ところ いつき会館
テーマ 簡単料理
材料費 500円
持ち物 材料費、エプロン、三角
巾(きん)
申し込み 12月13日(水)までに、
食生活改善推進連絡協議会の森本
信子さん(TEL52-5339)または永
島せい子さん(TEL52-5220)へ

博物館と体験館は正月 三が日は開館します

斎宮歴史博物館といつきのみや歴
史体験館は正月三が日は開館してい
ます。皆さん、お誘い合わせの上お
越しください。

詳しくは、斎宮歴史博物館
(TEL52-3800)・いつきのみや歴
史体験館(TEL52-3890)へ。

明和FC10周年記念 サッカー大会を開催

明和フットボールクラブ(明和FC)
が結成10周年を記念して、県内の小
学生サッカーチーム24チームを招き
大会を開催します。皆さん、ぜひ試
合を見に来てください。

とき 12月9日(土)・10日(日)
両日 午前9時～午後4時ごろ
ところ 明和中学校第2グラウン
ド
詳しくは、同クラブ保護者会 中
西修一さん(TEL52-3603)へ。

県立伊勢まなび高等学 校が生徒を募集

県立伊勢まなび高等学校は、午前
部・午後部・夜間部の3部制からな
る、柔軟なシステムの単位制定時制
高等学校(普通科・ものづくり工学
科)です。

入試について

【推薦入学・特別選抜】

推薦入学は来春中学校を卒業する
人が対象です。

特別選抜は成人(20歳以上)や、

紹介します

スポーツ交流でドイツに行って

浅尾宗大さん(齋宮)・田川真由さん(南藤原)



私たちは、今年の夏に開催された、海外の青少年とスポーツ交流をする事業で、ドイツスポーツユース(高校生以上の人)が活動するスポーツ

少年団)と交流を目的に、ハイデンハイム市に2週間ホームステイしてきました。

今回行ったドイツは、スポーツ少年団の活動が活発で、明和町のスポーツ少年団のように多くの子どもたちがスポーツ交流を行っていました。私たちは、ロッククライミング、カヌーや射的など、日本では容易に体験できないスポーツをいっぱい体験することができました。

帰国後もホームステイ先からメールが届いたり、辞書を片手に返事をしたり、視野が広がったように思います。これを機会に海外の多くの人と交流を持っていきたいと思ひます。

最大震度別地震回数(平成18年10月11日~11月10日)

震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
全国	85	21	8	3	0	0	0	0	0	117
明和町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

役場に設置の計測震度計による。

クラシックコンサートに行った。長い演奏中、指揮者はオーケストラを統括する重要な役目を持ち目立つ。でも、息を凝らして出番を待つ、あのトライアングルの小さい音色も無くてはならない。存在感があった。それぞれの楽器が共鳴しあっていた。素晴らしい演奏になるのだと思つた。これは、どんな組織にも共通なのではないのかなあと考える。

② 広報の担当になって気になることができた。書体のことである。雑誌や新聞、ホームページを見ても内容より先に誌面構成と書体に目が行くようになった。ちなみにこの書体はDFP平成明朝体といわれるものである。同じ記事でも見栄えで印象やわかり易さが変わってくる。しかし何よりも大切なのは、伝えるべき記事の内容であろう。

①

ひんがし



今月のお話会・ふるさと会館

ふるさと会館では、子どもを対象とした読み聞かせを、おはなし小槌の皆さんが次のとおり行います。
とき・内容 12月17日(日) 午後2時~ = 絵本「ぐりとぐらのおきゃくさま」、紙芝居「サンタクロースのおくりもの」ほか
ところ ふるさと会館2階ロビー

【今月の休館日】

4日(月)・11日(月)・18日(月)・23日(土)・25日(月)・28日(木)・29日(金)・30日(土)・31日(日)(1月は5日(金)から開館)
詳しくは、ふるさと会館(TEL52-7131)へ。

今月の心配ごと相談・保健福祉センター

4日(月) 行政・心配ごと相談(午前9時30分~正午)
18日(月) 心配ごと相談(午後1時30分~4時)

いつきのみや歴史体験館からのお知らせ

鏡餅づくり

復元した古代の竪杵(たてきね)と臼(うす)を使って鏡もちをつくりましょう。

とき 12月27日(水) 午後1時~3時

参加費 500円

定員 30人

詳しくは、いつきのみや歴史体験館(TEL52-3890)へ。

今月の障害者無料相談・福祉センター

障害者生活支援センターで、相談員が無料相談。

とき 12月21日(木)・25日(月) 午前9時~正午・午後1時~4時(電話予約不要)

一人で悩んでいませんか?

「しつけ?それとも虐待?」

【相談窓口】

明和町保健福祉センターTEL52-7127

中勢児童相談所TEL059-231-5666

DV(ドメスティック・バイオレンス)は犯罪です!

【相談窓口】

配偶者暴力相談支援センターTEL059-231-5600

警察安全相談電話TEL059-224-9110・9110

松阪警察署TEL0598-53-0110

松阪保健福祉部TEL0598-50-0520

お気軽に、まずはお電話してください。